令和８年

駒ヶ根市教育委員会　第８回定例会

会　議　録

駒ヶ根市教育委員会

令和８年駒ヶ根市教育委員会　第８回定例会議事日程

告示年月日　令和８年７月１７日（金曜日）
開催年月日　令和８年７月３１日（金曜日）
開 催 場 所　駒ヶ根市役所　本庁舎３階　第３委員会室
開 会 時 刻　午後２時２９分
閉 会 時 刻　午後２時５８分

１　開会
２　教育長報告
３　事業報告及び事業計画
・定例教育委員会　８月２５日（火）午後２時００分　保健センター２階大会議室
４　審議案件
なし
５　協議事項
（１）第１回駒ヶ根市総合教育会議について
６　報告事項
（１）行事共催等承認申請の専決処分について
７　その他
（１）令和８年度二十歳を祝う会について
令和８年８月 15 日（土）　受付　午前９時 30 分から
開式　午前 10 時 00 分
場所　駒ヶ根市文化会館
８　閉会

出席者

教育長	齊藤　博
教育長職務代理者	唐澤　浩
委員	木下健一
委員	山田恵美
委員	小池文弘

欠席者

なし

委員以外で会議に出席した者

教育次長	赤羽知道
子ども課長	水野　毅
社会教育課長	木下岳士
学校教育係長	駒場信之
教育総務係長	倉田さおり
教育総務係	赤羽あゆみ

傍聴：０人（うち報道機関０人）

会議のてんまつ

議事日程記載のとおり

午後２時２９分　開会

１　開会

〇齊藤教育長　それでは、よろしいですか。定刻になりましたので第８回定例教育委員会をお願いいたします。

２　教育長報告

〇齊藤教育長　それでは、開会に続きまして教育長報告ということで、私のほうからお願いします。

今日もレジュメ１ページからつくりましたが、この原稿を書いたのは先週の半ばよりちょっと前くらいで、熊本の地震の前でした。本当にびっくりしました。

熊本の地震については、建物とか、地域によってはあのような被害がありました。

学校関係は、地震のときの人員確認にはとても時間がかかると聞いています。そんなことで、学校関係も大変だったろうという思いです。応援したいなと思っております。

それではお願いします。

大暑を過ぎて、一番暑い時期でございます。暦の上では８月７日が立秋ということで、もう一週間で立秋を迎えるというところですが、まだまだ暑い日が続きます。

昨日は指定研修でございました。

それから、先生方は、夏休みにはなかなか時間が取れずにいた自己研さんのための研修や研究会等々に参加して資質向上に努めていることだろうと思います。

子どもたちも、夏休み子ども講座――昨日は十二天の森で開催されたということでした。それから、ホッケーは一足早く北信越大会――今週末ですか、今日出発しているのでしょうか、明日、あさってという日程だったと思います。それから、中体連のほうは、１週遅れで、来週に入ってからです。それから、平和記念式典が８月５日、８名の中学生が参加ということで、小中学校の夏休みの活動がピークを迎えている状況です。

それで、学期末、私はどんな思いでいたかということで、昔の資料をぺらぺらとめくってみました。そしたら、令和４年７月 26 日に１学期終業式の校長講話がありまして、そこでのこんな話をしたので、御紹介したいと思います。

私のいた学校は３学期制でしたので、１学期末に１学期の通知表を渡します。そこには担任の先生や教科担任の先生から児童生徒の皆さんに向けてのメッセージが書かれています。一部は子どもたちに向けて、また一部は保護者に向けてのメッセージが書かれています。これは大事にしてもらいたいけれども、通知表では表せない学びがあったのではないかということで、もう一つの通知表が必要なのではないでしょうかという話をしました。

もう一つの通知表は誰が書くのか、それは自分自身が自分自身に当てて書くのだという話をしました。人には見えない、人には言えない成長をした自分に宛てて自分自身が書くということです。形式も異なるし、自分自身の１学期を振り返って、大事にしてきたことや大切に思った友達のこと、そんなことをぜひ思い出してほしいと、そんなことを話しました。

それで、夏休みが始まり、学校は休みで授業は止まるけれども、みんなの成長は止まりませんと、いろんな体験ができるから、今までで一番〇〇した夏休みにしてくれと、〇〇は自分で入れてねと、今までで一番〇〇した夏休みという話をこのときにしたと思います。

それから、もう一つ、校長講話の話題で、ちょうどこの原稿を書いたあたりがサッカーのワールドカップでスペインが優勝したときだったので、４年前、たしかワールドカップの話を校長講話でしたなと思って探したら、同じ年の２学期終業式でした。三苫の１ミリという話をしました。それが次のラインボックスです。

２ページ目に行ってください。

日本選手は非常に頑張ってベストを尽くしたという前置きをしまして、奇跡が起きたのではないかと――このとき私は宮田中学校にいましたので、実は一年間を通して「奇跡を起こせ宮田中」というテーマで奇跡は起きるのだという話をよくした年で、奇跡と言っていいのではないかということで、三苫の１ミリと名づけられた場面が目に浮かぶのですが、そんな逆転ゴールへつながった話をしました。

ボール支配率はスペインが 78％で、１対０で前半戦を折り返し、後半の早い時間帯に堂安選手がすごいシュートを決めて追いつき、その３分後に田中碧選手がゴールに押し込む三苫の１ミリが生まれました。

三苫選手は試合後のインタビューで１ミリかかっていればいいなと思っていたと話し、実際には 1.88 ミリだったと後の報道で知ったそうです。

とにかく、１分、１秒、１ミリ、１本、１回など、きっと最後まで諦めないでやってきた努力で奇跡が起きたのでしょうと、皆さんにとって１ミリはどんなものでしょうかと、自分の未来につながる１ミリ、きっといいことが起きますよという話をしたことを思い出しました。

２番、主幹指導主事学校訪問は、赤穂小学校を除き、今月の頭で終わりました。いろいろとありがとうございました。

そのときに話題になった話、これは校長会でももう一回確認して共有した部分です。

訪問方法が変わって、私も含め、教育長、教育委員と校長、教頭が懇談する時間が結構長く取れたので、御意見、要望も含めて懇談できたと思います。

１番、これは東伊那でしたか、とにかく遊具の使用禁止が多くて、なかなかブランコにも乗れませんという話がありました。

それから、東中学校、不審者対応として教室の出入口の鍵や防犯カメラ設置の検討をお願いしたいということがありました。

それから、３番は赤穂東小学校です。水泳の授業が２学期にずれ込み、暑い中、体育の授業を体育館でやらなければいけないので、体育館の空調は何とかなりませんか。

それで、４番は赤穂中学校です。毎回出ますトイレと雨漏りの改修です。

それから、５番も赤穂中学校です。

それから、６番は、これは、教育委員さんからもお願いし、私からもお願いしたところですが、ちょうど東京都北区の小学校の火災があったときでしたので、とにかく避難経路をしっかり確認する、特に袋小路になるような場所の対策を教育委員会とともに確認してくれということです。

ここは行き止まりになってしまうから、例えば滑り下りていくような避難器具が必要かとか、屋上に上がってそこから滑り下りていくようなものが必要なのかとか、今回の東京の小学校火災

でも逃げ場のないところがありましたので、そういうものを教育委員会とともに確認するということが大事だから、とにかく、先生方でまず見て、ここはどうしましょうかという協議をしましょうということで話をしてあります。

それで、よく避難経路に非常階段などが外づけであったりするけれども、物が置いてあって通れないとかいうことが結構ありますので、そういうことも含めてお願いしたところです。

それから、７番、これは備品管理ということで、学校の備品が持ち出されているとか、新聞で報道された事案がありましたので、主任に任せるのではなく、複数の目で確認するということです。

あとは、転落防止バーの確認や転落防止バーのないところの確認、もう一回よく見て、安全対策をきちっとしましょうということをお話ししたところです。

足りない部分がありましたら、また後で出していただきたいと思います。

私からは以上でございます。

３　事業報告及び事業計画

〇齊藤教育長　３番、事業報告及び事業計画ということで、次長さん、お願いいたします。

〔赤羽教育次長　事業報告及び事業計画資料により説明〕

〇齊藤教育長　ありがとうございました。

それでは、事業報告及び事業計画のところはよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

〇齊藤教育長　また外の会議等でもお世話になりますが、よろしくお願いいたします。

４　審議案件

なし

５　協議事項

（１）第１回駒ヶ根市総合教育会議について

〇齊藤教育長　審議案件が今日はございませんので、協議のほうに入ります。

第１回駒ヶ根市総合教育会議について、よろしくお願いします。

〇赤羽教育次長　お手元に、この後４時から開催いたします第１回駒ヶ根市総合教育会議のレジュメがございます。

進め方でありますけれども、最初に市長からご挨拶をいただき、教育長のご挨拶を行っていただきます。

今年は事業の説明等は行わず、すぐに意見交換へ入っていきたいと思います。

意見交換の内容につきましては、あらかじめ委員の皆様方から出していただいてございますので、それに沿って意見交換を行っていきたいと思います。

方法としましては、例えば１番は休日部活動の地域展開ということで、これは木下委員さんと山田委員さんから出していただいておりますので、まずは委員さんのほうからどういった意見交換を行いたいのかという趣旨でご質問いただきまして、それに対して、本年は事務局で現在の状況について簡潔に説明をさせていただき、その後、市長のほうから意見をいただき懇談を深めて

いくという内容で行っていきたいと思っております。

２番目の学校作業療法士の導入については木下委員さんから、（３）の観劇等文化芸術の継承については小池委員さんから、それから（４）の教員のサポート状況も小池委員さんから出していただいておりますので、今言った手順で進めさせていただきます。

「（５）市長より」と書いてありますけれども、市長から何か総合教育会議の中で教育委員の皆さんと懇談したい内容について議題をもらったらどうかということがありましたので、その話をしました。

それと、１つ、唐澤職務代理さんのほうから十二天の森の活用等に関して市長の思いをお聞きしたいということがありましたので、「市長より」と書いてありますけれども、唐澤職務代理さんから十二天の森のことについて市長へ聞きたいことを一言お話しいただいて、市長から十二天の森のことについて話していただきます。

そして、現在、保育・幼児教育ビジョンに基づいて、保育園の再配置、規模の問題、あるいは建物の問題を始めております。現に、今年度からは、もう美須津保育園と赤穂南幼稚園の統合が始まっておりますので、市長からは、それに基づいて、今後少子化が進んでいくことに向けてどんなふうにしていこうかということを話していただきますし、教育委員さんからもご意見を伺いたいということでありますので、ここで懇談を深めていきたいと思っております。

おおむね１時間から１時間 15 分ぐらいで終了させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

〇齊藤教育長　ありがとうございました。

それでは、ご質問等ありましたらお願いいたします。

〇小池委員　（３）に「文化芸術の継承について」とありますけれども、私の表現が悪かったのかもしれませんけれども、継承というよりは、生の演劇を見るとか、一流選手のスポーツを見るとか、そういった体験をさせてほしいという意味での提案になりますので、お願いします。

〇赤羽教育次長　分かりました。そういう内容で伺っていましたので……。

〇齊藤教育長　ありがとうございます。

そのほか、いかがですか。――よろしいですか。

それでは、意見交換のところでは各委員さんからご発言いただきますので、よろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

６　報告事項

（１）行事共催等承認申請の専決処分について

〇齊藤教育長　それでは、協議を終了させていただきまして、報告事項にまいります。

行事共催等承認申請の専決処分について、倉田係長、お願いします。

〇倉田教育総務係長　５ページ６ページをお願いします。

前回の会議から今回の会議までの間に申請のあったのは、後援が 24 件ありまして、全て承認になっています。

それで、このうち新規が７件ありました。まず５ページの下から３つ目と４つ目、こちらはなみあい育遊会と人―自然―総合研究財団から申請があったものですけれども、それぞれ下伊那の

阿智村で実施するものでして、小学校１年生～６年生を対象にしているものになります。

次に、６ページの一番上、「信州山の日ｉｎ駒ヶ根ファームス」、こちらは駒ヶ根ファームスで行ったイベントになります。

その２つ下、「ＫＯＡで学ぼう「電気のしくみワームショップ」」は、ＫＯＡ株式会社で行われまして、小学校４年生～６年生を対象にしたイベントです。

次に、その下、「ワークショップコレクション　ゲームプログラミング・お買いもの・おしごと編」というものでして、駒ヶ根市では９月に実施予定ですけれども、伊那市に７月で開催されていまして、内容としては、プログラミングをしたりお仕事体験をしたりするイベントになります。

その下、「ママのための子育てが楽しくなる個性心理學＆ライフプランセミナー」、こちらも伊那市でも開催されておりまして、親子の関わり方を学ぶようなイベントになっております。

最後に、下から３番目「大脱出！千畳敷研究所」は中央アルプス観光株式会社が行っているものでして、駒ヶ根高原と千畳敷カールを舞台に行うイベントになります。駒ヶ根高原から千畳敷に行ったりして、スタンプラリー的なことを行うイベントです。

以上です。

〇齊藤教育長　ありがとうございました。

よろしいですか。新規を含めて承認で、ご確認いただきたいと思います。よろしくお願いします。

７　その他

（１）令和８年度二十歳を祝う会について

〇齊藤教育長　それではその他にまいります。

その他の１番目、二十歳を祝う会について、お願いします。

〇木下社会教育課長　別紙で二十歳を祝う会でございます。

期日は８月 15 日土曜日ということで、文化センターで行います。

日程については、９時半から受付を開始いたします。

その後は、ご覧いただくように、10 時からオープニングとなり、例年同様にこの順序で進んでまいるものであります。

式典では、途中で 10 分の休憩を取り、10 時 56 分からが後半となり、「思い出のアルバム」ということで 15 分程度のビデオ上映、それから、恩師の先生方が見えられますので、舞台上でお祝いのメッセージをいただく予定でございます。

11 時半頃には閉式となる予定でございます。

本年度の該当者は 309 名ということでございます。

実行委員は 10 名ということでございまして、例年より若干少ないわけでありますけれども、これまで数回にわたり実行委員会を行い、内容等については実行委員の皆さんを中心に決めてきたということです。

来賓ですが、91 名ということで、裏面でご案内しているとおりでございます。教育委員の皆様につきましてもご来賓としてお越しいただくということでございます。

該当者 309 名のうち、例年どおりおおむね 43％ぐらいの方が出席いただけるかなと思っております。

当日はまたお世話になりますが、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

〇齊藤教育長　ありがとうございました。

二十歳を祝う会の関係でご質問等がありましたら……。――よろしいですか。

〔「いいです」と呼ぶ者あり〕

〇齊藤教育長　それでは、８月 15 日、このような予定でありますので、よろしくお願いします。

それでは、その他の２番として上伊那教育研究会、お願いします。

〇倉田教育総務係長　資料をお配りします。すみません。

〔資料配付〕

〇倉田教育総務係長　ちょっと先の話になりますけれども、10 月 20 日に上伊那教育研究会が行われます。こちらは駒ヶ根市の５校が会場になっておりまして、学校に教育委員会の皆さん方にもそれぞれの学校へ出席いただきたいということで依頼が来ております。

また近くなったら詳細をお知らせしたいと思いますけれども、今のところこの日程で学校に行っていただければと思っておりますので、よろしくお願いします。

〇齊藤教育長　昨年もこの名称で行われ、かつては教育課程研究協議会と言われたものです。

地元教育委員会は主催者の立場で行きますので、主催者挨拶があります。よろしくお願いします。

また詳しく決まってきたところで分担してということになりますが、よろしくお願いします。

〇木下委員　挨拶の見本をもらいたいです。

〇倉田教育総務係長　原稿を考えます。

〇木下委員　よろしくお願いします。

〇齊藤教育長　それでは、お世話になりますけれども、よろしくお願いします。

その他、何かお持ちの方はいらっしゃいますか。――よろしいですか。

〇

８　閉会

〇齊藤教育長　それでは、予定したものは全て終了いたしましたので、時間はちょっと早いですが、以上をもちまして第８回定例教育委員会を閉じます。

ご苦労さまでございました。

午後２時５８分　閉会

駒ヶ根市教育委員会会議規則第２５条の規定によりここに署名する。

令和　　年　　月　　日

駒ヶ根市教育委員会

教　　育　　長　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

教育長職務代理者　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

委　　員　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

委　　員　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

委　　員　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿